



令和5年4月18日

# 越前市報道関係連絡票

越前市役所 越前市府中一丁目13-7

件名	中野町野外コウノトリの卵がふ化しないと推定しました。	
日時	令和5年4月18日（火）	
ところ	越前市中野町	
内容	<p>越前市中野町の野外コウノトリについて、2月25日に産卵が始まり、3月2日に本格的抱卵に入ったと推定しましたが、ふ化しないと推定いたしました。（詳細は別紙のとおり。）</p> <p>孵化しないと推定されたペア オス：J0481 2013年 兵庫県朝来市生まれ 愛称「みほと」 メス：J0119 2014年 越前市生まれ 愛称「ゆめちゃん」</p> <p>※推定にあたっては、4月16日時点で親鳥がヒナに餌を吐き出す行動など、ふ化したと見られる親鳥の行動が確認されていないことから、「兵庫県立コウノトリの郷公園」、「コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル(Inter-institutional Panel on Population Management of the Oriental White Stork 略称：IPPM-OWS)域内保全作業部会」の示す基準を元に、福井県と協議し判断しました。</p>	
	いちおしポイント(新しい取り組みや昨年との違いなど)	
	ホームページへの掲載は？ 掲載済 <input type="checkbox"/> 掲載予定 <input checked="" type="checkbox"/> 掲載しない <input type="checkbox"/>	おでかけふくいへの掲載は？ 掲載済 <input type="checkbox"/> 掲載予定 <input type="checkbox"/> 掲載しない <input checked="" type="checkbox"/>
問合せ先	担当課：環境農林部農政課 電話番号：0778-22-3009	担当者：谷口・若野

(別紙)

福井県越前市中野町の野外コウノトリの産卵・抱卵結果について

- ・ 初卵日は、遅くとも 2023 年 2 月 27 日と推定

根拠：2月25日に、オスとメスの伏せた合計時間の割合が7時間以上の観察時間の50%となり、巣を留守にする時間が3分となった。2月26日は、計7時間以上の観察記録のうち巣を留守にする時間は30分であった。これは、ペア以外の個体が巣へ接近し警戒のため伏せる時間が短くなったものと考えられる。2月27日には再び、巣に伏せた時間が7時間以上の観察時間のうち55%となり以降、伏せた時間の割合が50%を下回ることがなかったことから、産卵は2月25日から27日にかけて始まったと推定された。

- ・ 産卵数は最大6個と仮定

根拠：2007年から2018年までの全国での46例の産卵数のうち最大は6卵である。

- ・ 6卵目は3月7日に産卵と推定

根拠：通常、コウノトリは中1日（1日おき）で産卵する。

月日	2/27	3/1	3/3	3/5	3/7	3/9
累積産卵数	1卵	2卵	3卵	4卵	5卵	6卵

- ・ 最初の卵の孵化は4月2日と推定

根拠：初卵日から平均34日目に最初の孵化がある。

- ・ 6個目の孵化日は4月10日と推定

根拠：本格的抱卵（巣に伏せた時間の割合が80%を超える）に入るのは2卵からであるため4月2日に2羽が孵化し、その後は2日おきに孵化すると予想される。

月日	4/2	4/4	4/6	4/8	4/10
累積孵化数	2雛	3雛	4雛	5雛	6雛

- ・ 6個目の孵化可能日は4月16日までと推定

根拠：全国での孵化予想日の推定誤差は-3日～+6日であった。つまり、孵化予定日から6日までは孵化の可能性が残っている。

6個目の孵化可能日は、4月10日+6日=4月16日まで

- ・ 孵化失敗の判断日は4月17日

4月16日までに孵化の兆候がなければ、6卵産んでいたとしても孵化しないと判断できる。